

角田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2026

目的	位置付け
本プログラムは、角田市耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、角田市耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目 標	令和8年度の補助戸数 耐震診断補助戸数 5戸 耐震改修工事補助戸数 1戸	補助実績 (戸)	年度	H16～ H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	計
			診断	56	5	4	4	5	4	1	5	5	7	9	6	111
			改修	8	0	1	0	1	2	0	0	1	1	1	1	16

令和8年度 of 取組み内容	前年度の取組み実績
1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・令和12年度までに対象住宅に対し、戸別訪問又はダイレクトメール送付を実施する。	1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・対象住宅に対し、ダイレクトメールを161件送付した。
2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 ・耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。	2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告後に、耐震改修を実施するよう働きかけの文書を送付した。
3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・耐震改修事業者リストを作成し公表する。	3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・耐震改修事業者リストを作成し窓口に配置した。
4 一般への周知普及 ・広報誌等で耐震改修の必要性を周知。 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。	4 一般への周知普及 ・広報誌で耐震改修補助の周知を実施。 ・リーフレットを窓口に配置し制度概要の周知を実施。

前年度の課題	解決策
診断補助件数が目標件数に達しなかったほか、未だに診断・改修を行っていない住宅は残っているため、制度の周知を図り、利用促進を図る必要がある。 また、令和7年度からの耐震改修工事助成事業補助金制度拡充の周知を図り、改修の必要性について啓発する必要がある。	地区回覧による助成事業の周知や、旧耐震の戸建て木造住宅への戸別訪問やダイレクトメールによって耐震化を働きかけることなどにより、補助制度の利用促進を図る。